

Fujitsu Software

システムウォーカー オペレーションマネージャー

Systemwalker

Operation Manager

FUJITSU



システム運用と
ジョブスケジューリング

システム運用の自動化で、 運用コストの削減と業務の安定稼働を実現

こんな問題ありませんか？

複雑な業務運用を 自動化したい

- ・バックアップや日次・週次・月次処理など
定型業務を自動的に行いたい
- ・運用日ごとのスケジュールにも対応したい
- ・色々な業務システムが混在していて、
連携できず困っている

業務遅延や異常に気づかず 大きなトラブルに

- ・業務の処理状況をビジュアルに確認したい
- ・業務の定義変更や手動操作を記録したい
- ・業務処理でトラブルが発生しても、
リカバリー処理を自動化したい

オンプレミスとクラウド 統合的にジョブ管理したい

- ・オンプレミスの基幹業務とクラウド上の
サービスを一括で管理したい
- ・クラウド上の利用していない実行サーバ分の
リソースを減らしたい

Systemwalker で解決！

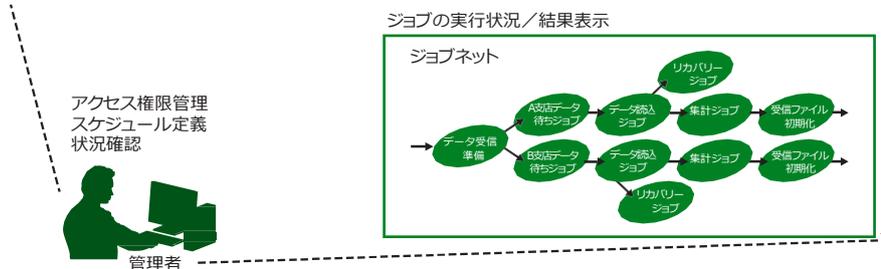
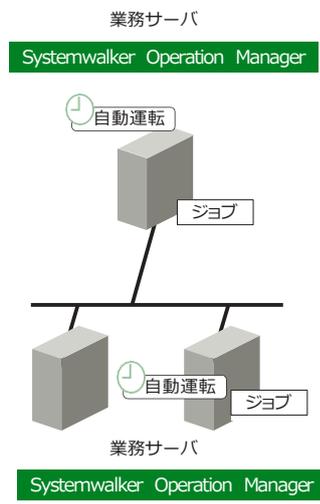
豊富なジョブ
スケジュール機能で
柔軟運用

安全な運用。
トラブルの早期発見、
迅速対処

ハイブリッドクラウド
環境でのジョブ
かんたん連携

代表的な適用イメージ

業務の自動運用/夜間バックアップの自動化



導入のポイント

- サーバの電源制御から、業務の起動/停止、業務と連動したバックアップまでトータルに自動化
- 定型業務のスケジュールリングと容易なスケジュール変更
- 資源の割当量を昼夜で変更するなどの運転のテンプレートを提供
- 異常発生時の自動リカバリー/自動通知
- ファイル受信→集計→バックアップなどの流れを自動化
- 夜間/休日の無人バックアップ
- アクセス権限による操作ミス防止/操作ログの追跡

効果

- 運用管理コストの削減とオペレーション・ミスによるトラブルを防止
- 定型業務や休日などの特殊な運用なども柔軟に対応
- 適切なアクセス権限の付与と操作ログによる証明で安全な運用を実現

ジョブ:業務を処理するための個々のシェルスクリプト、実行プログラム、業務手続き言語(JCL)などをジョブと呼びます。ジョブ単位に優先順位を制御することができます。ジョブネット:関連のあるジョブの集合です。ジョブネット単位に起動/停止の制御を行います。日時スケジュール、イベント発生、メール受信などを起動条件として指定できます。

豊富なジョブスケジュール機能で柔軟運用

豊富なスケジュール条件設定

複雑な業務スケジュールがビジュアルな専用ビューで簡単に定義できます。複数の待ち合わせ、分岐処理、異常終了時のリカバリーなど、アイコンをドラッグ&ドロップするだけで簡単に配置できます。また、実行順序や条件をビジュアルに確認できるので、システム構築工数を大幅削減でき、定義ミスによるトラブルを防ぎます。

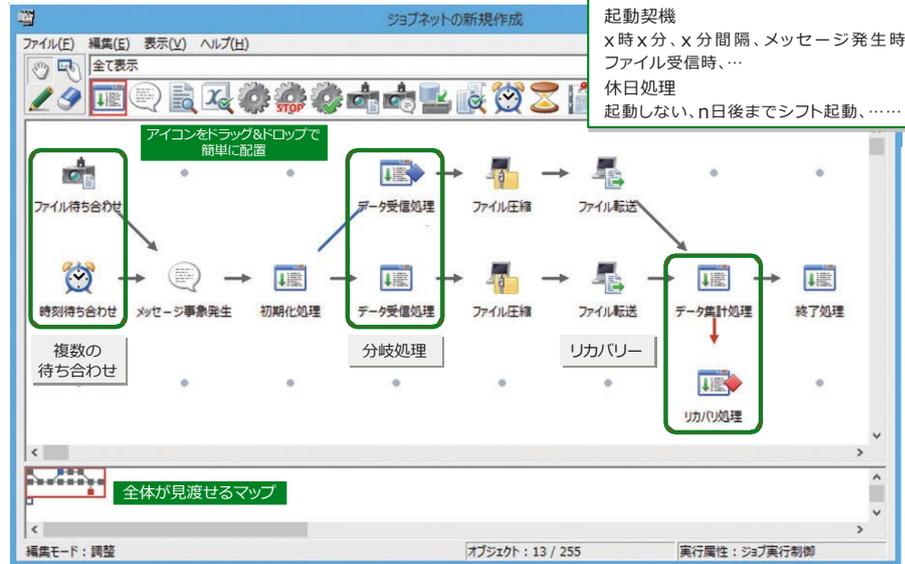
フレキシブルな運用

ジョブやジョブネットのスケジュール情報を運用日ごとに管理できます。大量のスケジュール変更が予定されている場合は、前もってスケジュールを定義しておき、変更日を契機に自動でスケジュールを入れ替えます。頻繁にスケジュールが変更されたり、突発的に変更が必要になった場合にはマスタの定義は変えず、その日だけの定義を変えたりと、柔軟なスケジュール変更に対応できます。

起動条件の定義画面

起動日
毎週月曜、第2月曜、月末、第3営業日、…
起動契機
x時x分、x分間隔、メッセージ発生時、ファイル受信時、…
休日処理
起動しない、n日後までシフト起動、…

ジョブネットの定義画面

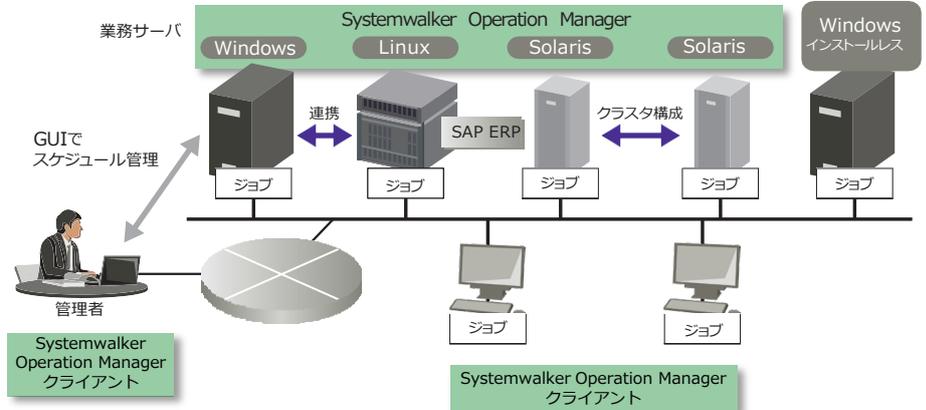


さまざまな環境の業務スケジュールリング

Windowsや各種UNIX、Linux上にあるジョブや、ERP業務 (SAP ERP、Oracle E-Business Suite)、Interstage*1のオンライン業務など、さまざまな業務を統合した自動運用が可能です。

また、インストールレスのリモートマシン*2上におけるジョブのスケジュール・実行制御も行えます。

- *1:富士通が提供する、企業の業務システムの構築を支援するインテグレーションプラットフォームです。
- *2:リモートマシン用のライセンスが必要です。



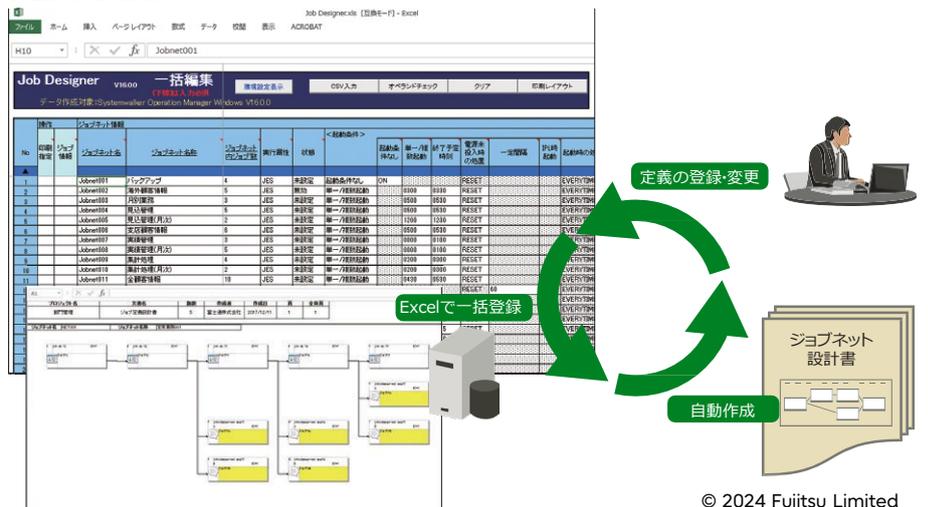
Excelベースで定義ミスの防止

Job Designerを利用することにより、Excel上でバッチジョブの実行スケジュールや実行順序を入力するだけで、複数のジョブネット定義を一括作成できます。

大量のジョブネットでも既存定義のCSVやExcelの機能を利用して簡単に定義でき、設定パラメータの誤りや処理順序の矛盾もチェックできます。Excel上で定義したジョブネットは、一括してサーバに登録できます。

Job Designerは、ジョブネット設計書の作成にも活用できます。ジョブフロー図 (ジョブ間の関連図) など、視覚的な情報が自動で作成でき、設計書の変更が効率的に行えます。

ジョブ設計画面



安全な運用。トラブルの早期発見、迅速対処

ビジュアルな画面で一元管理

業務の実行状況を、ガントチャートとジョブネットワークフロー図でビジュアルに確認できます。業務の処理状態を色で識別しますので、一目で実行状況が把握でき、複数サーバの状況も1画面で監視できます。また、ジョブネットワークの実行状態やキーワードにより、ジョブネットワークを検索して一括操作できます。

トラブル予兆の検知

ジョブやジョブネットワークごとに実行経過時間の目安を定義しておくことで、実行経過時間を超過してもジョブが終了しない場合、警告メッセージを出したり、ジョブやジョブネットワークを打ち切ることができます。アプリケーションやデータ異常による業務遅延などを早期に発見できます。

業務サービス品質の可視化

バッチジョブの性能状況とサーバの負荷状況の相関関係を可視化・分析できますので、ジョブの起動時間の調整、実行多重度の変更などのチューニングの判断が可能となります。*1

*1 : Systemwalker Service Quality Coordinatorとの連携

業務の操作を追跡

業務の定義変更や手動の操作をログとして記録します。操作ミスが発生した際は、いつ、誰が、何をしたか追跡し、原因を特定することが可能です。

適切なアクセス権の設定

業務の開発者やシステム管理者といった職務に応じた操作権が設定でき、うっかりミスや不正な操作を防止します。



*2: 音声通知をクライアントで行う場合は、Systemwalker Centric Managerが必要です。

ハイブリッドクラウド環境でのジョブかんたん連携

※本機能は、Windows版/Linux版で対応

クラウド上の業務をジョブとして管理

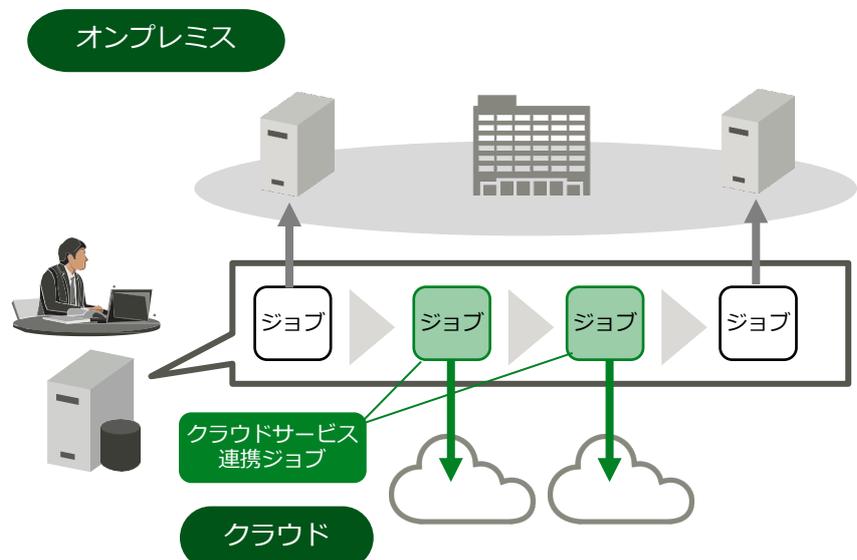
クラウド上に構築した業務をジョブ（クラウドサービス連携ジョブ）として定義し、Systemwalker Operation Managerのジョブフローに配置することで、かんたんに監視、操作、管理ができます。

オンプレミスとクラウドのジョブ一元管理

オンプレミス上の基幹システムとクラウドサービスをシームレスに連携したジョブ運用ができます。ジョブフローの中で、クラウド上のジョブの実行結果を後続のオンプレミスのジョブが利用するなど、統合的な業務運用が可能となります。

実行サーバのオートスケーリング

クラウドサービスと連携し、オートスケールに対応した分散実行が行えます。クラウド上での業務量やリソース使用量に応じて、Systemwalker Operation Manager実行サーバを動的に増減させることで、最適なリソースでの運用が可能となります。



適用例1

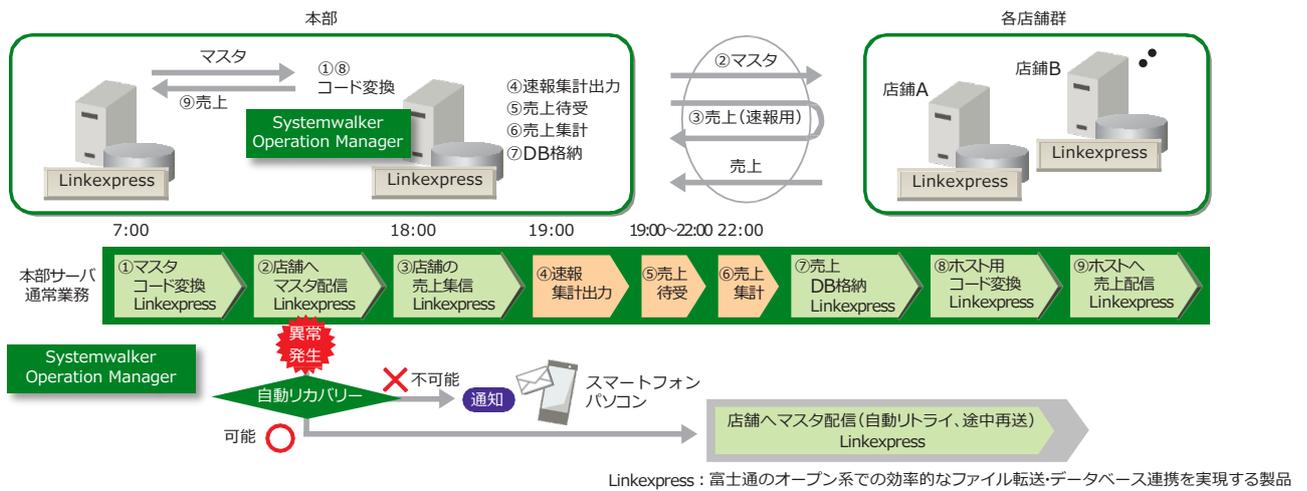
複雑なシステム間連携を自動運転

導入のポイント

- システム間連携業務の自動化
- 複数サーバからのファイル到着を待ち合わせて後続処理
- ファイル転送の異常時も自動で復旧し運用を継続。自動復旧できない場合は、即座に異常を通知

効果

- サーバごとの管理者が必要なくなり、運用管理工数を削減
- 複数の処理を連携して行う複雑な業務の実行順序や条件をGUIで定義。自動運転システムの構築工数を削減



適用例2

ERP業務の自動運用

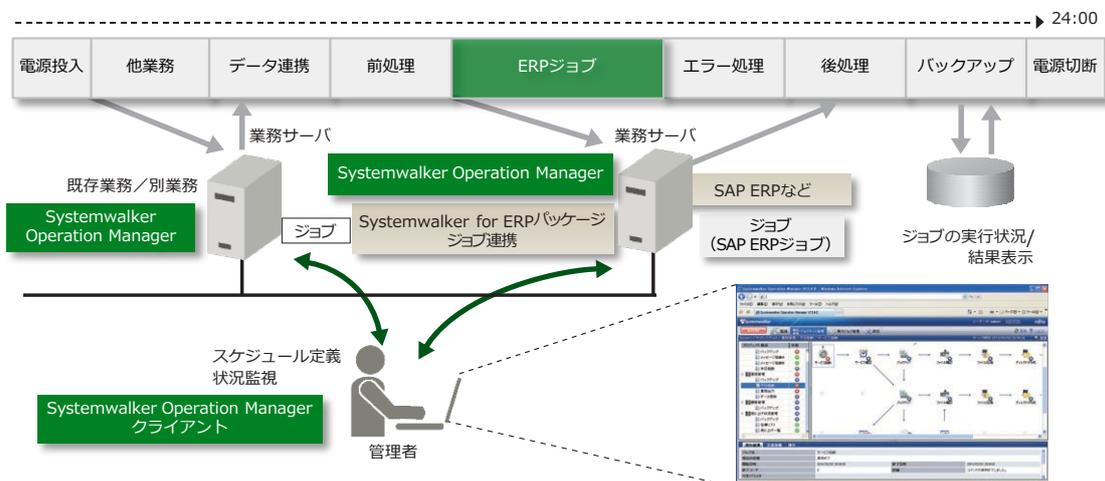
導入のポイント

- 著名なERP (SAP ERP、SAP S/4HANA、Oracle E-Business Suite) *のジョブをスケジュール運用
- カレンダーや条件設定により、柔軟な自動運用を容易に実現
- 既存業務やバックアップ、電源制御などと連携して自動運用

効果

- ERP業務と別業務を連携し、システム全体で自動運転ができるので、オペレーションミスによるトラブル防止。管理者の手間を大幅に削減

* : Systemwalker for ERPパッケージ ジョブ連携が必要です。



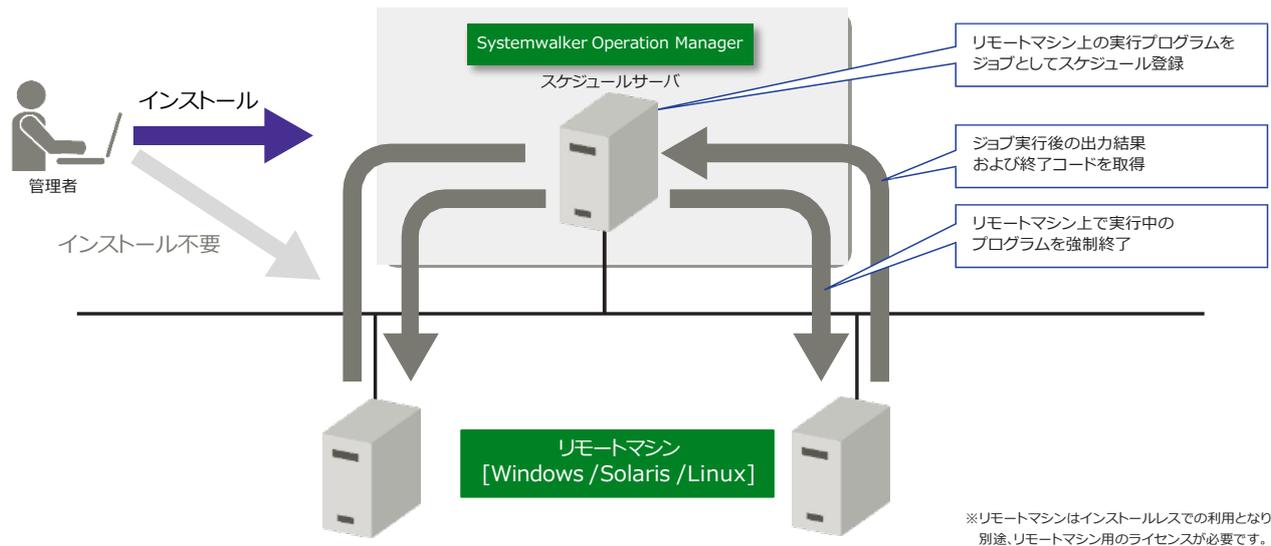
適用例3 インストールレス環境でのジョブの運用管理

導入のポイント

- 製品をインストールしないマシン(リモートマシン)上に配置された実行プログラムをジョブとして実行制御可能

効果

- リモートマシンへのインストール・パッチ適用などの作業が不要になり、管理者の保守工数が削減



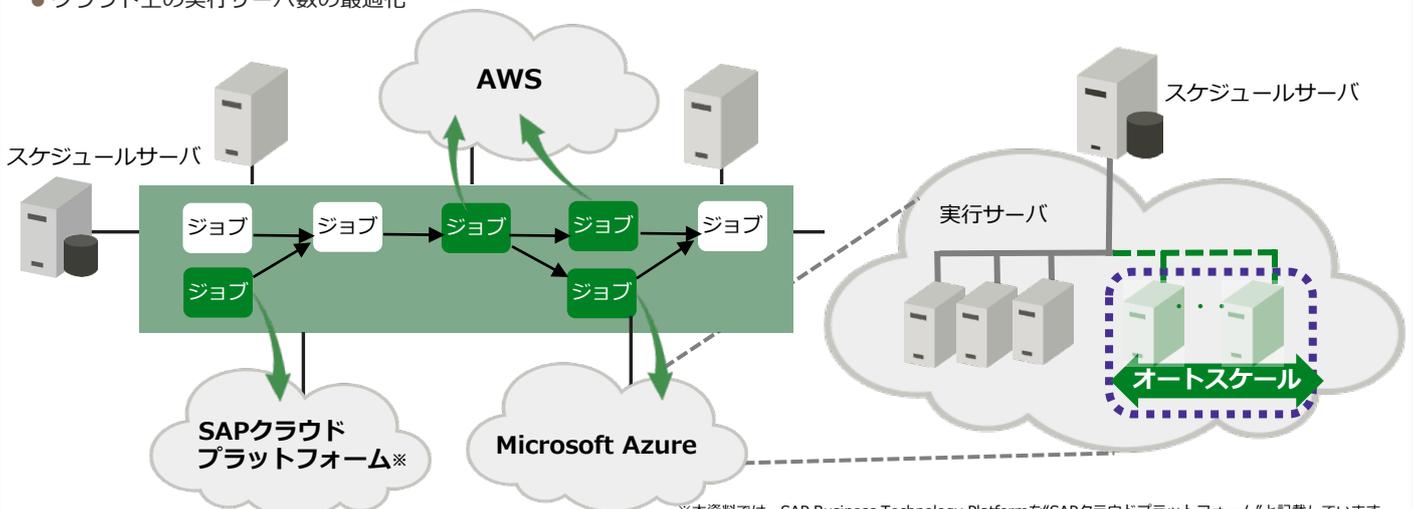
適用例4 ハイブリッドクラウド環境でのジョブ運用

導入のポイント

- オンプレミスの基幹業務とクラウドサービス業務を組み合わせた一元的な運用
- ハイブリッドクラウド・マルチクラウド環境における業務の連携
- クラウド上の実行サーバ数の最適化

効果

- オンプレミス上のジョブとクラウド上の業務をシームレスに連携することで一元管理が可能
- クラウドサービスのオートスケールと連動し、動的に実行サーバ数を増減させることで、インフラコストを削減



製品体系

カテゴリー	製品名	機能概要
システム運用管理	ジョブ自動運転	Systemwalker Operation Manager システムの自動運用とジョブスケジューリング
	オプション商品	Systemwalker for ERPパッケージ ジョブ連携 SAP ERP、Oracle E-Business Suite システムの自動化とジョブスケジューリング

動作環境 ※最新の情報は、ホームページをご確認ください。

製品名	サーバ動作OS	クライアント動作OS
Systemwalker Operation Manager	Microsoft® Windows Server® 2022 Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2016 Oracle Solaris 11 Red Hat Enterprise Linux 9 Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 7	Microsoft® Windows Server® 2022 *1 Microsoft® Windows Server® 2019 *1 Microsoft® Windows Server® 2016 *1 Windows® 11 Windows® 10
Systemwalker for ERPパッケージ ジョブ連携	SAP ERP ジョブ連携*2を使用する場合 Microsoft® Windows Server® 2022 Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2016 Oracle Solaris 11 Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 7 Oracle E-Business Suite ジョブ連携*3を使用する場合 Oracle Solaris 11 Red Hat Enterprise Linux 7	-

*1：サーバ機能と共存時のみ動作可能。 *2：SAP ERP 6.0およびSAP S/4HANAと連携。 *3：Oracle E-Business Suite R12と連携。

クラウド環境 ※最新の情報は、ホームページをご確認ください。

対応クラウド環境 (Windows/Linux)	FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-V FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-ベアメタル FUJITSU Hybrid IT Service for AWS FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure Amazon Web Services Microsoft Azure Oracle Cloud Infrastructure
対応クラウド環境 (Solaris)	FUJITSU Cloud Service for SPARC

関連製品

製品名	機能概要
Fujitsu Software Systemwalker Centric Manager	システムの導入/監視/トラブル復旧/評価を支援する統合管理
Fujitsu Software Interstage Application Server	アプリケーションサーバ
Fujitsu Software Systemwalker Service Quality Coordinator	ICTシステムの提供するサービス品質を可視化。システム全体の最適化を支援

サービス&サポート

Fujitsu Managed Infrastructure Service SupportDesk	ハードウェアの点検修理やソフトウェアのトラブル/Q & Aに専門スタッフが迅速に対応し、オープンシステムの安定稼働を強力に支援します。
ミドルウェア移行支援	現在お使いの他社製品から富士通製ミドルウェアに安心して移行していただくために、ミドルウェアのプロフェッショナルが移行のための支援を行います。

環境への取り組み

<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/>



環境貢献ソリューション Systemwalker Operation Manager

*Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

*Oracle SolarisはSolaris、Solaris Operating System、Solaris OS と記載することがあります。

*Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

*文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

*本資料に記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示 (TM、®) を付記していません。

■このカタログに掲載されている内容については、改善などのため予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン
0120-933-200

受付時間 9:00~12:00 および 13:00~17:30 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社

<https://www.fujitsu.com/jp/software/systemwalker/operationmgr/>

CZ4232-25-2024年4月

© 2024 Fujitsu Limited